

# ようざん通信

発行日：平成20年12月1日

## 避難訓練を実施しました

ようざんの全施設で11月に防災訓練(避難訓練)を行いました。ようざんでは定期的(年2回)に防災訓練(避難訓練)を行っています。各施設の特性に合わせて、夜間を想定したり地域住民の皆様の手伝っていただいたりと、工夫して実施しました。ご利用者様の安全確保と職員の意識向上、対策の確認に努めております。



## 沖田マジックショー



楽々マジック倶楽部の沖田歓楽さん(沖田明夫さん)はホームヘルパーのお仕事を持ちながら、お休みの時は老人施設などの慰問を続けられています。煌びやかな赤いタクシードの衣装に身を包んだ姿は、本格的なマジシャンです。カウンターや小道具も全て沖田さんの手作り、器用さが伺われます。

カード、トランプ、紐の手品からはじまり、64枚に細かくちぎった新聞紙をぱっともとの新聞紙にもどしてしまいます。利用者さんの目は釘付けでした。たまただ新聞紙のなかにコーラを注ぐが、あら、不思議？コーラがどこかに消えてしまいます。又、何も無い新聞紙からコップにコーラが注がれ、

「えー！？」と会場はどよめきました。笑いあり、歓声ありの不思議なたのしいマジックを披露していただきました。

「よおーく鼻のあぶらつけて」が沖田さんのお決まりのおまじないです。最後のとりは職員を縛った長いロープの両端を二人の職員で思いっきり引っ張ると「あら不思議」するとロープがほどけて拍手喝さい、笑いが絶えない楽しいマジックの数々で利用者さんも職員も楽しいひと時を過ごすことができました。また1月21日の慰問を楽しみにして頂きたいと思えます。

(吉岡)



## 菊をたくさん頂きました



足門町の森田様より、菊の鉢植えをたくさん頂きました。利用者様は「もう菊の咲く季節なんだね」「きれいだね、家に持って帰りたいよ」等おっしゃって

おりました。菊を見て季節を感じて頂けたようです。植物に気分を休める効果があることは、科学的にも証明されている

そうです。利用者様に季節を楽しんで頂けるよう、色々企画していきたいと思えます。ちなみに今は、干し柿をつるして季節を感じて頂いております。



通所介護

## デイサービスようざん並榎



朝晩めっきりと寒さを感じられる季節となりました。冬將軍の到来も予想される今日この頃です。デイサービス並榎の利用者様方もつい最近まで

「暑いねえ」と言っていたのが信じられない程衣服の枚数が増えつつあります。そんな折群馬の森に近代美術館と歴史博物館に県の作品展の観覧と森林浴に出掛けてきました。当日は急に寒い日になってしまいましたが利用者様も職員もぼちちり着込み準備万端整えて出掛けました。近代美術館の県の作品展ではたくさんの絵画や彫刻をゆっくりと見て楽しいひとときを過ごすことが出来ました。平日午前中でしたが作品展の会場は大変な混雑でした。予定の時間を少し遅れての到着でしたが美術館の職員の方々にはとても暖かく迎えて頂き、皆でほっとくつ

ろぐことが出来ました。また歴史博物館では昭和の頃の懐かしいお茶の間の舞台や富岡の製糸工場の模型などを見せて頂き、こちらも又、楽しいひと時を過ぎて頂きました。

最近はこのめ信用金庫様に掲示させて頂くことになった作品や看板等の制作にも熱が入り皆で頑張っています。又、利用者様個々の制作ではカードケース(診察券入れ)を作りました。皆でカラフルで個性豊かなカードケースが室内での彩りを添えています。手作りおやつ作りでは今の旬のサツマイモを使い茶巾しぼりを作りました。抹茶を少し混ぜ上にアクセントとして添えてみました。ほんのりと甘い茶巾しぼりを楽しく話しながら頂きました。来たる冬將軍の到来にも、みんなで笑い飛ばせそうなお元気な皆さん達です。

(笛田)



認知症対応型通所介護

## スーパーデイようざん飯塚

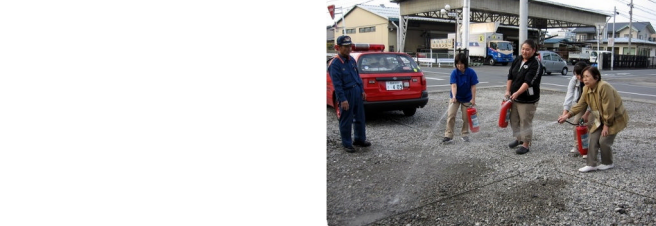


徐々に寒さが体に堪えてくる季節となりましたが、スーパーデイようざん飯塚では11月13日(木)に紅葉見学として群馬の森に外出してきました。お天気にも恵まれ、紅葉日和となり、到着後すぐに手作り弁当を利用者様、スタッフ皆で食べました。環境が良いせいか、自然と“笑顔”“笑い”が生まれ、さらに普段、召し上がる量の少ない利用者様にはグンと増え、完食される方も多くいらっしゃいました。昼食後は、皆様各々で散策され、秋の紅葉を楽しまれています。改めて、認知症ケアの一環として、外出(外に出て行動抑制されない)というのが、いかに大切であり、良い影響を与えるのかということを実感しました。

また、11月17日(月)には避難訓練を実施しました。スタッフはもちろん、利用者皆様、避難、消火訓練など真剣に取り組まれて下さいました。やはり、皆様の大切な命を守ってこそ、日々の生活の中で共に“喜び”“楽しみ”を共感できるのだと思いました。

スーパーデイようざん飯塚スタッフ一同、まずは利用者様の安全確保を基本とし、その中で、今後も楽しみながら共感し、共有できるよう精一杯の精神で認知症ケアに取り組んでいきたいと考えています。(石原)

また、11月17日(月)には避難訓練を実施しました。スタッフはもちろん、利用者皆様、避難、消火訓練など真剣に取り組まれて下さいました。やはり、皆様の大切な命を守ってこそ、日々の生活の中で共に“喜び”“楽しみ”を共感できるのだと思いました。





小規模多機能型居宅介護施設

## ケアサポートセンターようざん栗崎



道に落ち葉が目立つようになりまして。月日が経つのは早いもので、今年も残すところあと一か月あまり。皆様、お変わりなくお過ごしのことと思います。

りも口が先に出る方、気付いたら口だけで！？で終わってしまった方、様々ですが、その『個性』を大切に、サポートできたらと思います。あくまで『主』は利用者様であり、『主』をサポートするのが私達スタッフの役割です。利用者様、家族の皆様とのコミュニケーションを深め、これからより良い雰囲気作りをして行きたいと思います。

ようざん栗崎では、今月は主におやつ作りや、壁飾りの

作成をしました。おやつ作りでは、みんなで楽しく作れる！？メニューの定番、“お好み焼き”と“たこ焼き”です。ワイワイガヤガヤしながら、とても美味しく頂くことができました。壁飾りはクリスマスツリーとサンタクロースです。細かい作業にもかかわらず、とても器用に、綺麗に仕上げることができました。黙々と作業を続ける方、手よ



認知症対応型通所介護

## スーパーデイようざん

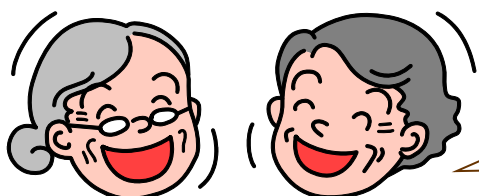


いよいよ12月今年もあと少しですね。

朝、夕、だいぶ寒くなりました。

スーパーデイようざんでは11月上旬、数人の方が風邪をひかれお休みとなっていました。元気になる、利用を再開し元気に過ごされています。この間、まどの外を「焼き芋ー、焼きたてのほかほかだよー」「早くしないと行っちゃよー」が聞こえ「やきいもたべたーい」の利用者の声に答えて職員が一走り。又、ドライブでは紅葉を見ながら、観音様で味噌おでんを食べたり、甘酒を頂いたり、護国神社や少林山では菊花展を觀賞。秋ならではの風景と暖かい楽しみを満喫しています。

おやつを食べ終わると皆で歌やカラオケを楽しんでいます。「今までは歌ったこともないんだけど、歌ってみたよ」と言う方。「歌うことが張り合いなんだよ」と言う方。「歌えないけれど歌ってくれる人の歌を聞くのが楽しい」と言う方。手拍子をしたり、それぞれが口ずさんだりと楽しんでいます。又最近では昔ダンスをしていた方もいて、歌にあわせてダンスを楽しまれる方も出てきました。ホールがちょっとしたダンスホールのようにもなり、仮装したりしながら笑いの中で楽しいひと時を過ごされています。風邪の季節うがいや手洗いに気をつけ、皆で無理なく、日々を楽しんでいきたいと思っています。(田村)



みんなが笑顔で過ごせるスーパーデイようざんで遊びに来てください

小規模多機能型居宅介護施設

## ケアサポートセンターようざん



樹木の紅葉も日ごと深くなり、朝夕の冷え込みにふるえる頃となりましたが皆様いかがお過ごしでしょうか？私たち、ようざんユニットでは

利用者様共々毎日楽しく元

気に過しております。  
11月の初め2日間にかけて菊花展へ行って参りました。ほぼ全員参加でしたのでたくさんの方々楽しんでいただけた。「きれいだね。」、「みんなでこれよかったよ。」等の声も聞かれ私たちも含めすてきな思い出作りが出来ました。そして神社にてみなさんが毎日元気に過ごせますようにとお祈りもしてきました。

また、ようざんユニットでは毎週日曜日に利用者様と職員

で手作りおやつを作っています。今日は秋の味覚を楽しんでいただこうとさつまいもを使ったおやつを作りました。さつまいもを包丁で切ったり、茹でたものを団子状に丸めたりなどの作業を皆さん丁寧にこなしていらっしゃいました。中には待ちきれずに丸めた者を口へ運んでしまうなどのハプニングもありましたが、皆さん和気藹々と楽しんでいらっしゃいました。

これからも利用者様と変わりゆく季節を楽しみながら過ぎていきたいです。またこれからますます寒い時期となりますので体調管理に気を付けていきたいと思

います。(中川)



小規模多機能型居宅介護施設

## ケアサポートセンターようざん並榎



店先にふっくらとした柿を見かける頃となり、落ち葉を踏みしめながら七五三の晴れ着の親子連れが歩く姿がほほえましく感じる季節です。ケアサポートセンターよう

ざん並榎では、そんな秋の行楽シーズを迎えドライブに行きました。群馬の森、菊花展、観音山ファミリーパークなど利用者の方々に季節を少しでも感じていただく為です。観音山ファミリーパークには、お弁当を持って出掛けました。季節の移ろいを感じながら外で食べる食事はいつもよりおいしく感じるのでしょうか、普段食事を残される方もほとんど全部召し上がりました。

また、ようざん並榎ではレク作レクリエーションにも力を入れ

ています。一枚のお花紙を小さく丸め、一つ一つ紙の上に貼っていき大きな絵を制作しています。今では六枚の作品がユニットに飾られちょっとした美術館のようになりました。浮世絵、風景画、アニメのキャラクターなどバラエティーにとんでいきます。一枚の絵が出来上がり飾られた時「わーきれい、よくできたね」と歓声が上がって達成感を感じていただき職員も嬉しい限りです。利用者の方々が毎日コツコツ作製した先品を是非見に来ていただけたらと思います。これからも利用者様と一緒に作品を作り笑顔がいつも耐えないように職員も頑張っていきたいと思っています。(清水)





認知症対応型通所介護

## スーパーデイようざん栗崎



師走を迎え、寒さと忙しさを  
感じる季節となりましたが、皆  
様においてはいかがお過ご  
しでしょうか。“スーパーデイ  
ようざん栗崎”も、5月1日に  
オープンしてから7ヶ月が過  
ぎ、“あっ”という間に年末を迎えているような気がします。

開設以来ユニット内では、常に明るく活動的な雰囲気つくりを意識し、こまめに外出することや、季節を感じることできる様々な企画で利用者様に楽しんで頂きました。特に外

出する時、利用者様の表情はとても明るく素敵になります。11月も様々な所へ出掛け楽しい思い出つくりができました。

12月は栗崎全体のイベントとして“クリスマス会”を企画しております。職員一同力を合わせ、楽しく盛り上げて行きたい思います！！

来年も“スーパーデイようざん栗崎”を宜しく願い致します。(大島)



認知症対応型共同生活介護

## グループホームようざん



寒さも厳しくなり始め、外出の機会も次第に少なくなるこの季節、「貼り絵」が皆様よりなかなかの好評を得ておりますので今回はその様子を報告したいと思います。

認知症予防にも有効といわれるこの貼り絵、一見すると

ただ紙をちぎって貼るだけの単純作業も一度やり出すとなかなか止められない、その奥深さ故利用者様の不安な気持ちの解消に一定の効果を得ております。11月は紅葉と小動物、そして現在はサンタクロースの貼り絵を作成中です。近々完成予定ですので、訪れた際は是非ご覧下さい。(関口)



## 居宅介護支援事業所ようざん



木枯らしの季節になりました。通勤途中の紅葉にワクワクしたのも束の間！ピューッと枯葉が巻き上げられ、前方を塞ぎます。訪問の多い新米ケアマネとしてはこれからが正念場、体調管理をしっかりしていきます。

さて、2ヶ月があつという間に過ぎ気になっていることがあります。「認知症の利用者様を介護する家族の戸惑い」です。特に初めて介護保険サービスを利用される場合、認知症に

対しても介護保険制度に対してもどうして良いか分からないという方が多いようです。先日の新聞によると団塊の世代が高齢期を迎える2035年には認知症の患者数が全国で2～3倍以上、群馬県でも2倍以上になるようです。今まで何気なく認知症に向き合ってきた私ですが、ここはきちんと勉強しなくては・・・と一念発起しました（！？）その成果を業務に生かしつつ、こういう場をお借りして介護する家族の目線で情報をお知らせできたらと思います。(品田)



# ご存じですか？介護の日

## 1 趣旨

高齢化などにより介護が必要な方々が増加している一方、介護にまつわる課題は多様化しています。こうした中、多くの方々に介護を身近なものとしてとらえていただくとともに、それぞれの立場で介護を考え、関わっていただくことが必要となっています。

介護についての理解と認識を深め、介護サービス利用者及びその家族、介護従事者等を支援するとともに、これらの人たちを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施する日を設定することとしました。

## 2 名称と日にち

意見公募を行った結果、最も支持の多かった次の名称と日にちとしました。

名称 介護の日

日にち 11月11日

「いい日、いい日、毎日、あったか介護ありがとう」を念頭に、「いい日、いい日」にかけた、覚えやすく、親しみやすい語呂合わせとなっています。

## 3 平成20年の実施内容

### 【厚生労働省】

- 「介護の日」舛添厚生労働大臣メッセージの発信
- 「介護の日」ホームページの創設
- 「介護の日」記念座談会の実施
- ・「介護の現場から」(厚生労働12月号掲載予定)
- 「介護の日」ポスターの配布

### 【都道府県、市区町村、介護事業者、関係団体等】

「介護の日」に合わせ、全国各地で、都道府県・市区町村、介護事業者、関係機関・団体等による広報・啓発活動やイベント等の様々な取組が予定されています。

- 介護に関するフォーラム、シンポジウム等
- 介護に関する作文・標語コンテスト等
- 事業者見学会、介護体験会等
- 介護に関する相談会等
- ポスター作成やチラシ配布による広報

群馬県でも11月20日 介護関係パネル展、社会福祉功労者表彰等が前橋市民文化会館大ホールで行われました。また「介護の日」の制定を記念し、多くの方に介護について考えていただく”きっかけ”となるよう、幅広い層の方を対象に介護に関する標語を募集中です。

詳しくは群馬県ホームページをご覧ください。(堀江)







# 2008年 12月 慰問イベントカレンダー



日	月	火	水	木	金	土
	1	2 理容日 (並榎・栗崎)	3 民謡 (栗崎)	4 南京玉すだれ (並榎)	5	6
7	8 男おどり (並榎)	9 むつみ会 (栗崎)	10 南京玉すだれ (栗崎)	11	12 ギター演奏 (並榎) 尺八 (栗崎)	13
14	15 オカリナ演奏 (並榎)	16 大正琴 (栗崎)	17 理容日 (並榎) ギター演奏 (栗崎)	18 理容日 (飯塚)	19 理容日 (飯塚)	20 音楽会 (並榎)
21	22	23	24 理容日 (栗崎)	25	26	27
28	29	30	31	イベントの追加や予定の変更されることがあります。最新の情報はホームページの“ようざんカレンダー”をご確認ください。		



## ホームページのお知らせ

当施設の案内やレクリエーション活動の状況を定期的に更新しお知らせしております。また、施設のブログや施設長のブログも公開しておりますのでご覧下さい。ブログは携帯電話でもご覧頂けます。

ようざんホームページ  
<http://youzan.jp> (PCのみ)



ホームページではようざん通信のバックナンバーをダウンロードできます。

ようざんブログ  
<http://blog.livedoor.jp/youzan8/>

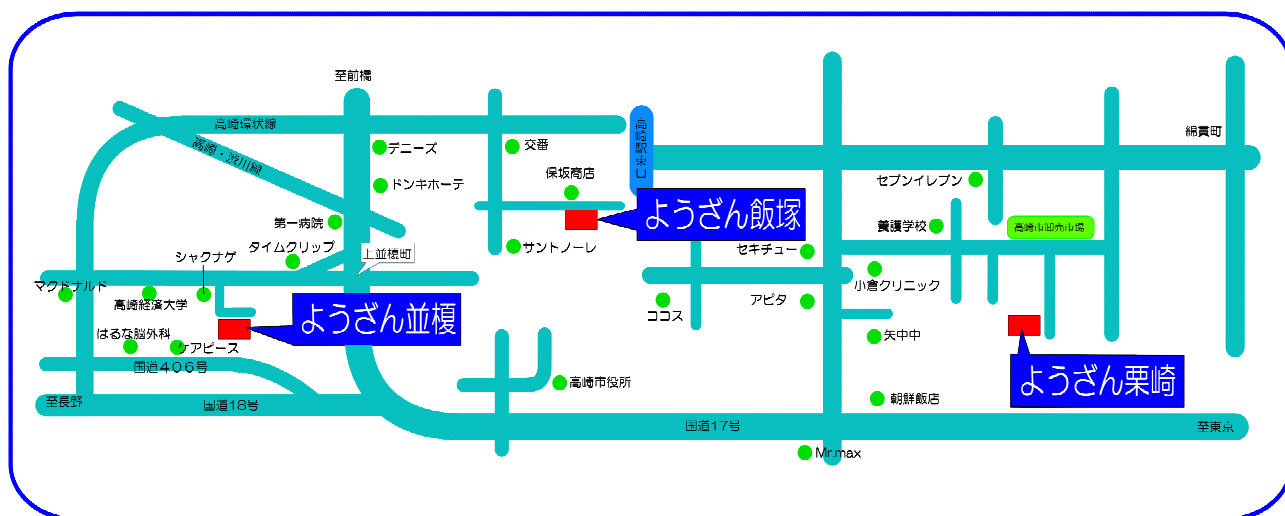


施設長ブログ  
<http://blog.livedoor.jp/youzan6/>



## ようざん施設案内

事業所名	提供サービス	所在地
ケアサポートセンターようざん	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市上並榎町1180 電話 027(362)0300
ケアサポートセンターようざん並榎	小規模多機能型居宅介護	
スーパーデイようざん	認知症対応型通所介護	
グループホームようざん	認知症対応型共同生活介護	
デイサービスようざん並榎	通所介護	
居宅介護支援事業所ようざん	居宅介護支援	
スーパーデイようざん飯塚	認知症対応型通所介護	群馬県高崎市飯塚町1311-6 電話 027(370)4355
ケアサポートセンターようざん栗崎	小規模多機能型居宅介護	群馬県高崎市栗崎町141-1 電話 027(353)4393
スーパーデイようざん栗崎	認知症対応型通所介護	



主権在客

ケアサポートセンター ようざん